

住民提案協働事業実績報告書

2020 (R2)年4月30日

熊取町長

実施者 所在地 熊取町大久保南5丁目1-23
 団体名 くまとり社会保障推進協議会(社保協)
 団体代表者名 大浦 正義

提案事業名	こどもレストラン (以下、レストランとのみ称す)
提案の種類 (いずれかにレ)	<input checked="" type="checkbox"/> 団体提案型 <input type="checkbox"/> 行政テーマ型 【テーマ名:】
提案タイプ	<input type="checkbox"/> 連携事業 () ・ <input checked="" type="checkbox"/> 補助事業
事業内容 と 課題	<p>①地域の孤食になりがちな子どもたちに、安心・安全と栄養バランスに配慮した夕食及び団欒(憩い)の場、レストランを月2回(午後6時頃～7時頃)を提供する。そして、子どもの健全育成と子育て支援の意義の学習や関連する行事を行う。</p> <p>②行政との協働により、社保協会員をはじめ広く地域の団体と個人に働きかけ、教育や保育、調理の有資格者、経験者などボランティア参加や物心両面の支援を得る。</p> <p>③町との協働事業として、くまとり社保協が2017年度よりスタートして3年目、他の校区からの参加もあり、運営力を改善・強化するため2019年度にNPO化、来年度から地域住民による自主的な運営へと移行をめざす。</p>
事業実施期間	(3年目) 2019年4月1日～ (完了) 2020年3月31日
事業実施場所	府営長池住宅の「集会所と老人憩いの家のダイニングキッチン」ほか
事業費総額	408,111 円 (レストランへの食材等の寄付を除く) ※ 2 : ①備品(1万円以上の用具) や用具 (調理器具、雑貨など) が充実し、今年度の備品や用具など消耗品・雑貨など支出が減少し、②コロナのために2月下旬と3月2回、計3回休業したことにより、今年度は補助金(前受30万円)の過半を返還することになった。(様式第17号)
協働した担当課	健康福祉部 子育て支援課
事業の成果	今年度も「子どもたちの笑顔」を確信にレストラン運営を続け、目標を達成することができた。また、地域住民を主体とするNPO結成は実現しなかったが、社保協としてのレストラン運営の最終年度を完了、2020年度以降への継続する準備ができた。
今後の方向性	地域の子どもと住民との深い関係をもつ住民有志が結成した「子ども食堂を支援する会」に社保協の活動の成果と資産(予備費と備品、雑貨等)を継承する。レストランの自主的民主的な運営と発展を願う。
備考・添付書類	添付資料①今年度のレストラン開催と参加実績の一覧表②レストランニュースの数枚のコピー③レストランの様子の写真

※ 添付書類

(1) 住民提案協働事業収支決算書様式第 17 号

(2) 町 HP 公開用資料等 (①活動の状況を写した写真2,3枚、②事業の実施に要したパンフ等

(作成した場合)、③その他、協働事業の事業報告に必要と思われる書類)

様式第17号

住民提案協働事業2019 (R1) 年度こどもレストラン収支決算書

2020年4月30日

団体名 くまとり社会保障推進協議会

提案事業名 こどもレストラン

1 収入 (単位:円)

項目	決算額	備考 (内容、算出根拠等)
募金	27,200	社保協と個人の寄付
熊取町補助金	131,441	差額30,000-131,441=168,559は返還
夕食売上げ (子ども@100円)	83,800	別紙人数参照(合計245,800円)
夕食売上げ(大人@300円)	162,000	
h その他の収入	3,670	8月4地区ふれあい祭りバザー収益
収入総額	408,111	

2 支出 (単位:円)

項目	決算額	備考 (内容、算出根拠等)
1食材費	73,978	年21回に減少、計1378食、食材単価は54円
2プロパンガス使用料ほか	38,016	コロナのため使用回数に減少
3光熱費の自治会と協議	12,000	長池自治会との協議による支払い
4行事・ボランティア保険料	33,000	年間行事保険とレストラン参加者保険(21回に減少)
5消耗品・雑貨	54,978	消耗品 (Pタオル、TP、洗剤など) と雑貨 (台所用品そのた雑貨) 過去の蓄積増加
6備品	30,758	1万円以上の調理器具その他備品の購入
7栄養士・調理師、(2名)	86,000	栄養士、調理主担者は各2,000円
8学習支援者への謝礼(主に学生)	0	学習支援者1回2名(3000円) 10回
9学習会・講演会の講師謝礼等	0	伊藤会長5/30 (人の脳と心、NPO法人)
10印刷・コピー費、紙代等	28,320	レストラン通信、事務連絡文書等作成費
11通信・交通費・ガソリン代等	38,570	生協からの冷凍食品等の輸送謝礼含む
12事務管理費	12,491	会議、休憩等に伴う経費(10%以内)
合計	408,111	町の前払い補助金30万円の大半を返還

※1: 収支の予算額60万円から決算額40万円余り減った。その要因は、①食材やイオン黄色いシートポイント寄付の拡大、②備品や雑貨 (台所用品そのた雑貨) の蓄積がり、新規の支出減少、③コロナのため回数21回に減少など。

※2: 2020年度から社保協「こどもレストラン」の成果と資産(繰越金と備品等の予備費、原資は累積のレストラン支援の寄付金) を「子ども食堂支援する会」が継承し、自主的に運用する。

提出資料①2019年度こどもレストラン実施報告表

(夕食参加者数と参加費マトメ) くまとり社保協2020年4月30日

2019年4月～2020年2/13 ※1: コロナのために3回お休みレストラン開催は21回になった。

※2: 大人の参加者数は、保護者とボランティアうちで夕食をとった方の合計

2017年度は子どもに付き添う(同伴)保護者が多かったが、18年度19年度と十数名に減少している。毎回のボランティアの参加者は、十名～十数名、(厨房の調理係り数名と配膳、受付、見守り)など、そのうち食事をしない方が数名ある。

回	開催日	子ども	参加費	※2	参加費	夕食数計	備考
			@100円	大人	@300円		
49回	4月11日	38	3,800	28	8,400	66	※3: プレゼンでは参加者50名であったが、今年度も参加数が平均66名であり、70名を超え越えることも少なくなかった。 70名を超えると待機者が増え、レストラン運営にゆとりを欠き問題が生じることが多くなったが、幸い大きな事故を避けることが出来た。 ※4: 9/26は、歯科保険医協会医師による歯科検診と歯磨き指導があり、子どもと保護者の参加者が増えた。 ※5: 南小校区外の参加者が2割近くあり、他の校区での開催が広がれば、参加人数を抑制できる。
50回	4月25日	37	3,700	27	8,100	64	
51回	5月9日	54	5,400	32	9,600	86	
52回	5月23日	50	5,000	28	8,400	78	
53回	6月13日	41	4,100	23	6,900	64	
54回	6月27日	31	3,100	25	7,500	56	
55回	7月11日	40	4,000	23	6,900	63	
56回	7月28日	40	4,000	26	7,800	66	
57回	8月8日	29	2,900	25	7,500	54	
58回	8月22日	36	3,600	22	6,600	58	
59回	9月12日	33	3,300	24	7,200	57	
60回	9月26日	51	5,100	33	9,900	84	
61回	10月10日	35	3,500	24	7,200	59	
62回	10月24日	44	4,400	21	6,300	65	
63回	11月14日	35	3,500	31	9,300	66	
64回	11月28日	47	4,700	28	8,400	75	
65回	12月13日	44	4,400	28	8,400	72	
66回	12月26日	23	2,300	20	6,000	43	
67回	1月9日	44	4,400	22	6,600	66	
68回	1月23日	43	4,300	25	7,500	68	
69回	2月13日	43	4,300	25	7,500	68	
計21回	参加者計	838	40	540	26	1,378	平均の参加者数66名(1378名÷21回)
参加費額			83,800	162,000		245,800	

補足

①月2回のレストラン開催前日に運営委員会で、メニューや食材、ボランティアの参加、購入すべき食材や消耗品・雑貨等の準備を協議・確認するように努めた。

②2か月に1度の実行委員会での学習・討論などでレストラン運営について協議した。社保協の幹事会や事務局の月1回の会議で問題点や課題を協議し、改善に努めた。